



反省

①→上昇トレンド転換サイン・サポート確認してエントリー。しかしサポートが否定されて微益撤退。
ここで上昇トレンドを否定されたと判断。売り目線に転換した。(数円見誤ってた)

②→下落トレンド継続と判断しショート。しかしエントリーした瞬間ぶち上げで即損切。芸術的に即上げた。ある意味で天才的なタイミングだった。エントリーが甘かった。せめてエントリーした足が終わるのを確認した後にエントリーすべきだった。
①で目線転換したのはまだ良かったが、ショートで入るには根拠不足だった。ローソクの形も板の強弱も不十分で確認不足だった。エントリーした足の出来形を見たらショートで入ろうと思わなかったはず。

③→ ③:1・3回目のエントリー×・損切OK。中チャンスでエントリーしている。正直寄ってからめっちゃくちゃ上昇していておいていかれてると焦っていた。なので大チャンスは訪れずエントリーできないままS高張り付かれるパターンだと勝手に想像してしまった。収支バリアができるまでは大チャンスにエントリーを絞るというルールを破っている。こうなりそうという感情をいまだに抱いてしまう。ルール通りに取引するだけなのに。③:2回目エントリーOK。利確×。個別は上昇して、指数は下落トレンド中だった。それに加えて7100円がすごく意識されていて跳ね返されていた。次の足でも7100円を抜けられず下落した。これが指数も上昇トレンド中であればこの利確で良かったが、今回のパターンであれば7100円アタックした2回目の足で7100円を超えられないと判断した瞬間に利確すべきだった。

②の甘いエントリーを無くして、③:2回目の利確を反省通りに利確していれば、③:2回目利確時点で収支が、約+9千円となっていた。そうしていれば最終収支が+2200で終了出来ていた。今日は②のエントリーをした時点で負けることが決まっていたと思う。結局大チャンスではなかったから。今日は終始冷静に取引できてはいたが、エントリーが甘いし、これくらいでならエントリーしても良いかなと妥協してエントリーしてしまった印象がある。期待値を追えていなかった。
これは負けるべくして負けた。

④→これもトレンドを確認後の大チャンスを待てていない。「ここでトレンド転換になりそうな所」という自分の主観で事実を確認しないままエントリーしている。甘いエントリーだし、期待値が無さ過ぎる。これで取れていたとしても運としか言いようがない。まだこんなエントリーをしてしまうのか。

総括

今日は完全に負けるべくして負けた。フジクラとJX金属の上昇に乗れず焦っていたこと。村田が1円値幅以上となりルールの取引できなくなって、ボラがある銘柄がどんどん取引できなくなるかもと無意識に前のめりになっていた。正直反省して気づいた。今日は冷静に取引できたから負けてもしょうがないかなと、納得しようとしていた自分がいたが違う。期待値のある行動を繰り返すことができているからトータル的に必然的に負けた。

良かったのは、③:2回目のエントリーくらいだろう。

取り返したいというマインドに飲み込まれなかったことに対しては成長した実感はあるが、まだまだダメだ。
なんか全然上手くいかないと感じてはいたが、ここまでエントリーが良くないと上手くいくわけがないよなと腹落ちした。

昨日うまくいってなかったのにプラスで終わることができたから慢心してたのだと思う。プラスで終わることができたのは期待値がある行動を繰り返すことができていたからだ。今日は全然ダメ。明日は、大チャンスを待ってノーエントリーでも良いという気持ちで、自分では取れない上昇をしていく銘柄の機会損失を受け入れることを第一優先にしていく。